

尼崎 21 世紀の森づくり SDGs 推進ガイドブック

令和 6 年 3 月更新版

尼崎 21 世紀の森づくり協議会

— 目 次 —

はじめに	1
尼崎 2 1 世紀の森構想について	1
尼崎 2 1 世紀の森づくりにおける SDGs について	2
企業による尼崎 2 1 世紀の森づくりの SDGs の取組事例	6
尼崎 2 1 世紀の森づくりへの参画方法	30
お問い合わせ先・施設案内	33

はじめに

尼崎21世紀の森構想では、経済・環境・社会に対応した国際社会共通の目標であるSDGs（Sustainable Development Goals：「持続可能な開発目標」）を踏まえ、企業活動と尼崎21世紀の森づくり活動をつなげ、尼崎21世紀の森構想を協働で推進する取り組みを進めています。

本ガイドブックは、尼崎21世紀の森構想エリアにおいて、企業がSDGsを活用した事業や活動を進めていくためのきっかけや、その手法を紹介するとともに、SDGsを活用した尼崎21世紀の森づくりの推進について解説しています。

このガイドブックを、企業のみなさまのSDGsの取り組みにぜひお役立ていただければと願っています。

尼崎21世紀の森構想について

尼崎臨海地域を魅力と活力あるまちに再生するため、人々の暮らしにゆとりとうるおいをもたらす水と緑豊かな自然環境の創出による環境共生型のまちづくりをめざして、兵庫県では「尼崎21世紀の森構想」を平成14年3月に策定しました。

この構想策定後、この構想に賛同する多くの主体が中心となって森づくり（まちづくり）に取り組んだことにより、工場等の遊休地は減少しましたが、引き続き貴重な資源である運河や工場の景観など特徴を生かした取組を県民・企業等の参画と協働により進めています。

そして、「尼崎21世紀の森構想」の理念を具体化するため策定された「尼崎21世紀の森づくり行動計画(改訂版) 平成29年3月」では、「環境の回復・創造、美しい風景の創出」「活力ある都市の再生」「既存産業の育成・高度化と新産業の創造」「多様な主体による推進」の4つの取組方針のもと、尼崎臨海地域の「環境改善」と「都市再生」に取り組むことが示されています。

なお、尼崎臨海地域（1,000ha）を魅力と活力ある地域に再生するために行う緑の回復、創造と水環境の改善による環境共生型のまちづくりを「尼崎21世紀の森づくり」と呼んでいます。



尼崎 21世紀の森づくりにおける SDGs について

(1) SDGs とは (外務省ホームページより抜粋)

SDGs (Sustainable Development Goals :「持続可能な開発目標」) は、2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

■これからの企業に必要なこと (環境省ホームページより抜粋)

企業が将来に渡って継続し、より発展していくために必要となるのが、長期的な視点で社会のニーズを重視した経営と事業展開です。そこで、今、ビジネスの世界では、経営リスクを回避するとともに、新たなビジネスチャンスを獲得して持続可能性を追求するためのツールとして、SDGs の活用が注目を集めています。

<SDGs の活用によって広がる可能性>

○企業イメージの向上

多くの人に「この会社は信用できる」、「この会社で働いてみたい」という印象を与え、企業にとってプラスの効果をもたらします。

○社会の課題への対応

SDGs には社会が抱えている様々な課題が網羅されていて、これらの課題への対応は、経営リスクの回避とともに社会への貢献や地域での信頼獲得にもつながります。

○生存戦略になる

SDGs への対応がビジネスにおける取引条件において有利に働く可能性もあり (ESG 投資^{*})、持続可能な経営を行う戦略として活用できます。

^{*}ESG 投資は、従来の財務情報だけでなく、環境 (Environment) ・社会 (Social) ・ガバナンス

(Governance) 要素も考慮した投資のことを指します。特に、年金基金など大きな資産を超長期で運用する機関投資家を中心に、企業経営のサステナビリティを評価するという概念が普及し、気候変動などを念頭においた長期的なリスクマネジメントや、企業の新たな収益創出の機会 (オポチュニティ) を評価するベンチマークとして、国連持続可能な開発目標 (SDGs) と合わせて注目されています。(経済産業省ホームページより抜粋)

○新たな事業機会の創出

取組をきっかけに、地域との連携、新しい取引先や事業パートナーの獲得、新たな事業の創出など、イノベーションやパートナーシップを生むことにつながります。

■SDGs の取組に対する顕彰

国が設置した SDGs 推進本部会議では、SDGs の達成に資する優れた取組を行う企業・団体等を表彰する制度「ジャパン SDGs アワード」を創設しています。

【表彰例】(第 4 回) 特別賞「SDGs パートナーシップ賞」受賞

「SDGs トレイン 未来のゆめ・まち号」/ 阪急阪神ホールディングス株式会社

関連する SDGs の目標



国・自治体・市民団体・企業等 50 を超える団体と協働し、車両の外観のラッピングに加え、SDGs の解説や各主体の取組を紹介する車内ポスターを掲出

最新の省エネ車両
実質 100%再生エネルギーで運行



(2) 尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGsについて

尼崎臨海地域の「環境改善」と「都市再生」に取り組んでいる「尼崎21世紀の森づくり」では、緑化や環境学習、自然体験など様々な森づくり活動に取り組むことがSDGsの推進につながります。

本ガイドブックは、企業・事業者のみなさまに尼崎21世紀の森づくりでのSDGsの取り組みをご紹介させていただき、森づくり活動に参画して頂くことで、みなさまの企業活動におけるSDGsへの取り組みの一助になることを目的としています。

ここでは、無理をせず、負担にならず、楽しく継続的に取り組んでいくことめざし、様々な取り組み事例や、活動を始めるにあたってのサポートなどについて紹介しています。

そして、みなさまと共に公園や運河などの施設でSDGs参画の裾野を広げていくことで、「尼崎21世紀の森づくり」を森構想エリア全体(1,000ha)に広げていきたいと考えています。

— 尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGs推進のサポート等 —

尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGsの推進にあたっては、以下のサポート等が受けられます。また今後、より多くの企業の参画により尼崎21世紀の森づくりを推進してもらえよう上記以外にも、尼崎21世紀の森づくりにおけるSDGs顕彰制度の創設やパートナーシップの構築などのしくみづくりについて検討しています。



使用料等の免除

県、尼崎市、施設管理者と協働で尼崎21世紀の森づくりに取り組むことで、構想エリア内の施設の使用料等が免除されます。



広報・PR

参画企業の取組記事を、ホームページやガイドブックで、紹介させていただきます。また、ご協力いただいたイベント等においても、企業名を紹介いたします。



相談・人的サポート

何から始めたらいいのかわからない、どこで取り組みができるのか、一緒に取り組んでくれるボランティアや団体を探したいなど、取り組みに関するお悩みがある方は、毎月第1土曜日に開催している「森の会議」(p.22)にご参加ください。

サポートの事例 (p.4~5) もご覧ください 

サポートの事例 「あまがさきモリンピック」でのイベントスポンサー

【関連する SDGs の目標】



【取組企業名】 日本山村硝子株式会社

【取組内容】 イベントへの協賛

尼崎の森中央緑地で実施される、市民、企業等の協働による運動会イベント「あまがさきモリンピック」に、競技スポンサーとして参画。

〔企業の取組〕

- ・ 競技スポンサーとして賞品を提供
- ・ スポンサー競技のプレゼンターとして参加

【サポート等】

-  使用料等の免除
-  広報・PR
-  相談・人的サポート

表彰式のプレゼンターとして参加



賞品を提供

 表彰式で自社製品をPR

 イベント時の施設使用料が免除

 SDGs の取組として県や尼崎市で紹介

④日本山村硝子杯 ドッグ
(運営: 尼崎市PTA連合会)

ドッグ
13:30 ~



四つんばいで 20 メートル走るスピードを競います。リードを繋げば人間以外でも出走できます。

 企業名が入った競技名を、看板やチラシ、ホームページで紹介

 ボランティア (尼崎市PTA 連合会) による競技

サポートの事例 企業主催の植樹イベント「あましん植樹祭」

【関連する SDGs の目標】



【取組企業名】 尼崎信用金庫

【取組内容】 植樹イベントの開催

尼崎の森中央緑地の参画型の森づくり活動（エリア設定）として、顧客を対象とした植樹イベントを開催。

〔企業の取組〕

- ・ 植樹イベントを開催
- ・ 植樹を指導できる若手職員の育成
- ・ 植樹祭で植樹する苗木を育てていただく環境保全活動商品「どんぐりの木」を発売

【サポート等】



使用料等の免除



広報・PR



相談・人的サポート



植樹イベントを開催



森づくり活動の場の提供（占用料免



イベント時の施設使用料が免除



ボランティア（アマフォレストの会）による植樹指導のサポート



郷土種苗の支給



SDGs の取組として県や尼崎市で紹

企業による尼崎21世紀の森づくりのSDGsの取組事例

企業が実施されている、尼崎21世紀の森づくりでのSDGsの取組事例を紹介します。

取組名〔企業名等〕	関連するSDGsの目標	掲載ページ
ガラスびんの3R体験学習 〔日本山村硝子株式会社〕	    	p.9
あましん植樹祭・除草間伐活動 〔尼崎信用金庫〕	   	p.10
「尼みつ」の取り組み（養蜂） 〔尼崎鉄工団地協同組合〕	   	p.11
J食堂（子ども食堂ネットワーク） 〔一般社団法人尼崎青年会議所〕	    	p.12
チャンネルフライデー（金曜日の解放区、 https://canalfriday.info/ ） 〔NPO 法人尼崎21世紀の森、尼崎南部再生研究室、尼崎運河〇〇クラブ、武庫川渡船、パイナワーフ、(株)シラタキカク〕	   	p.13
地域の美化清掃 〔日本製鉄株式会社ほか緑も水辺も育む賞受賞企業〕	   	p.14
みんなでそだてるぼうけんの森（コープ活動の森づくり） 〔生活協同組合コープこうべ〕	   	p.15
尼崎の21世紀の森づくりをSNSで情報発信 〔阪神電気鉄道株式会社〕	   	p.16
（予定）尼崎の森中央緑地での企業の運動会 〔森構想エリア内企業〕	  	p.17
尼崎の森中央緑地での商店街イベント「押しチャリンピック」 〔三和本通商店街振興組合〕	  	p.18

取組名（企業名等）	関連する SDGs の目標	掲載ページ
<p>あまがさきモリンピック 〔日本山村硝子株式会社、尼崎鉄工団地協同組合、タカオカチョコレート、若本製作所、生活協同組合コープこうべ、居酒屋「万」など〕</p>		p.19
<p>森の文化祭 〔森の文化祭実行委員会（兵庫県阪神南県民センター、尼崎市、社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会大庄支部、尼崎の森中央緑地パークセンター）〕</p>		p.20
<p>苗木の里親 〔尼崎信用金庫、株式会社香山組、メック株式会社、日本山村硝子株式会社、株式会社クボタ、日本製鉄株式会社、阪神高速道路株式会社など〕</p>		p.21
<p>あまがさき SDGs パートナー 〔尼崎鉄工団地協同組合など〕</p>		p.22
<p>あま咲きコイン 〔森構想エリア内のあま咲きコイン加盟店〕</p>		p.23
<p>自社周辺道路の清掃活動と西堀運河沿い緑地の整備 〔AGC 株式会社関西工場尼崎事業所〕</p>		p.24
<p>清掃活動と献血、ペットボトルキャップ回収 〔日油株式会社尼崎工場〕</p>		p.25
<p>尼崎運河での水質浄化活動や環境学習 〔尼崎運河〇〇クラブ〕</p>		p.26

取組名（企業名等）	関連する SDGs の目標	掲載ページ
苗木の里親活動や公園内の除草活動、イベントへの参画 〔株式会社香山組〕		p.27
廃食用油の回収・リサイクル、環境教育イベントの実施 〔浜田化学株式会社〕		p.28
廃棄鶏卵卵殻カルシウム配合製品の製造・販売 〔丸美化成株式会社〕		p.29

ガラスびんの3R体験学習

日本山村硝子株式会社

■関連するSDGsの目標



■関連する尼崎21世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

1914年の創業以来、“循環型社会の実現に貢献する”という精神を重視しながら、自然界にある原料を使用するガラスびん製造を事業の柱としています。

廃棄物を出さないように既存のガラスびんを新しいガラスびんの原料にするリサイクル、びんを洗って何度もくりかえし使用するリユース、ガラスびんの軽量化によって原料・エネルギーの削減をはかるリデュースの取り組み（3R）を通じて、持続可能な社会への理解を深めてもらう体験型の環境学習を実施したことが取り組みのきっかけです。

■取組内容

廃棄物を出さずに使うことのできる環境に優しい容器であるガラスびんの3R（リデュース、リユース、リサイクル）を伝える体験型の環境学習を尼崎の森中央緑地で実施しています。



親子で参加できる体験学習
(エコキッズメッセ)



びんの工作を楽しめる
(グリーンフェスタ)



3Rを伝えるパネル

■尼崎21世紀の森におけるSDGsの推進に向けて

- ・企業が取り組むSDGsは身の丈にあったもので良いと考えます。
- ・無理をしないことが、尼崎に21世紀の森づくり独自のSDGsの視点につながると考えます。

■企業情報

日本山村硝子株式会社

関西本社

〒660-8580 尼崎市西向島町 15-1

TEL: 06-4300-6000

FAX: 06-4300-6381

URL: <https://www.yamamura.co.jp/>



あましん植樹祭・除草間伐活動

尼崎信用金庫

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組 環境の回復・創造、美しい風景の創出

■取組のきっかけ・背景

創業 90 周年記念事業として若手メンバーが「地域貢献活動に役職員全員が取り組むことができるプロジェクト」として提言し「尼崎 21 世紀の森づくり」へ参画。兵庫県と「尼崎 21 世紀の森づくりの推進に関する協定」を締結し、「苗木の里親企業」第一号の認定を受け、10 年かけて植樹し 100 年かけて森を育てるという壮大なプロジェクトがスタートしました。尼崎市を地盤とする地元企業として、環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

■取組内容

尼崎の森中央緑地「あましん活動の森」において 2011 年から 2021 年まで合計 10 回の植樹祭を開催し、これまでに約 21,500 本の植樹を行いました。「苗木の里親制度」で地域の皆さまに育てていただいた苗木を当金庫のお客様や役職員で植樹することで、自然の大切さや森づくりの過程を知る貴重な経験となっています。

2021 年で植樹活動は終了となり、2022 年からは 90 年かけて森を育てる活動に移行し、苗木の成長をサポートする除草や間伐などを中心とした活動を行っています。



お客様と苗木の植樹



間伐作業



除草作業

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進 に向けて

- ・ 100 年かけて森を育てるというプロジェクトのもと、環境保全活動を継続的に行っていくことが重要であります。また、あましん活動の森において、地域の皆さまに環境や自然の大切さを知ってもらう機会を設けることが大切であると考えています。

■企業情報

尼崎信用金庫



〒660-0862 尼崎市開明町 3-30

TEL: 06-6412-5411

URL: <https://www.amashin.co.jp>



「尼みつ」の取り組み（養蜂）

尼崎鉄工団地協同組合

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組 環境の回復・創造、美しい風景の創出 活力ある都市の再生

■取組のきっかけ・背景

安らぎのある職場環境の確保するため、中小規模の工場団地でも出来る緑づくりのモデルとなるよう、平成 15 年 3 月から「尼崎 21 世紀の森構想」と連携し、小さなすき間を見つけ、手軽に安価に可能な限り緑化する「すき間緑化」を行っています。そして平成 22 年 4 月から、「緑化から緑花」を目指し、当団地敷地内で養蜂を開始したことが SDGs に取り組むきっかけです。

■取組内容

平成 22 年度に養蜂事業を開始して 10 年が経過しました。そこで、養蜂事業を森構想エリア内でさらに展開し、事業を継承するため、令和 2 年度より森構想の拠点施設である「尼崎の森中央緑地」で養蜂事業を開始しました。



団地内建物の屋上での養蜂事業



尼崎の森中央緑地での養蜂事業



採取した蜜は「尼みつ」として提供

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・養蜂事業の継続による尼崎南部臨海部の“イメージアップ”に貢献したいと考えています。
- ・「すき間緑化」や「グラスパーキング」を推進し、団地内に安らぎのある空間を創造するとともにヒートアイランド現象の緩和に貢献します。

■企業情報

尼崎鉄工団地協同組合



〒660-0843 尼崎市東海岸町 1-63

TEL: 06-6409-1451

FAX: 06-6409-1454

URL: <https://www.amateko.org/about.html>



J 食堂（子ども食堂ネットワーク）

一般社団法人尼崎青年会議所

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出

活力ある都市の再生

多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

尼崎産の魚をより多くの人に知って欲しいという思いと、尼崎産の魚を使って地域の課題解決に結びつけたいと考えたことが取り組みのきっかけです。

■取組内容

「J 食堂」～尼崎産の魚を届ける～は、武庫川一文字で釣った魚を無償で子ども食堂に提供する取組です。フィッシュシェアリングという考えのもと、武庫川一文字で釣られた魚を無駄にしないよう、子ども食堂に魚を提供しています。イベントでは釣れた魚でフィッシュバーガーを作り、子ども食堂に 80 食、尼崎市立魚釣り公園 BBQ スペースにて 120 食を配布しました。



尼崎産の魚の提供を増やすことがねらい



市内の子ども食堂のネットワークを広げる予定

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・武庫川渡船を中心に活動を継続し、市内各地の子ども食堂へ、尼崎産の魚の提供を広げる予定です。

■企業情報

一般社団法人
尼崎青年会議所



〒660-0881 尼崎市昭和通 3 丁目 96 番地 尼崎商工会議所ビル 5F

TEL: 06-6413-0136

FAX: 06-6413-0720

URL: <http://amagasakijc.org/>



チャンネルフライデー（金曜日の解放区、<https://canalfriday.info/>）

NPO 法人尼崎 21 世紀の森、尼崎南部再生研究室、尼崎運河〇〇クラブ、武庫川渡船、パイナワーフ、(株)シラタキカク

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

活力ある都市の再生

既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

チャンネルフライデーとは、新たな尼崎運河の魅力を伝えるため、地元ワーカーが春夏秋冬楽しめる大人の運河遊びを考える社会実験です。開催場所は、北堀チャンネルベースで施設は、今年で 10 年目を迎えます。その北堀運河は、東西に 2 km で中心にであい橋があり、尼崎市内でも指折りの夕陽の名所です。チャンネルヘンジを見ることができます。

■取組内容

チャンネルフライデーの開催日は、北堀棧橋にステージを組み運河に歌声を響かせるカラオケイベント、運河のほとりで飲むビール、尼崎産の新鮮な魚のフィッシュアンドチップスとおいしいおつまみに舌鼓。遊覧船で運河をぐるっとひと回り。およそ 20 分。船の上からの夕日と工場夜景で、飲むビールは格別です。



遊覧船から眺める魅力ある運河や工場の景観



2019 Canal Friday のであい橋と夕暮れ



2019 Canal Friday のチラシ



2019 Canal Friday のステージ

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・尼崎 21 世紀の森と運河を中心に活動、フリーマガジン「A a」発行、運河 SUP 体験会及び水面清掃ボランティア、21 世紀の森でのエコキッズメッセ開催

■企業情報

NPO 法人尼崎 21 世紀の森



春分、秋分の日に見る事の出来るチャンネルヘンジ

〒660-0815 尼崎市杭瀬北新町 3 丁目 2-2 大信ビル 3 階

担当：岸本 080-5307-8541

URL: <https://ama21mori.net/>



地域の美化清掃

日本製鉄株式会社ほか緑も水辺も育む賞受賞企業

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出

活力ある都市の再生

既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

兵庫県は尼崎 21 世紀の森づくり構想に掲げる「森と水と人が共生する環境創造のまちづくり」に賛同し、以下のいずれかの活動に取り組む企業・団体等に感謝状を贈呈することにより、森構想の推進への機運醸成を図るための取り組みを進めています。

■取組内容

- ① 構想区域内（国道 43 号以南）の緑化活動（緑化率の向上、積極的な植替え等）
- ② 道路及び運河沿いの緑地等公共空間の除草及びせん定（年 1 回程度）
- ③ 道路及び運河沿いの公共空間の清掃活動（月 1 回程度）

※いずれも 3 年程度継続していることが条件



尼崎 21 世紀の森づくりで緑化した箇所を従業員が美化・清掃

○受賞団体一覧

【令和 3 年度】

- ・ 尼崎金属工業株式会社
- ・ 大阪富士工業株式会社
- ・ 鴻池運輸株式会社

【令和 2 年度】

- ・ アマテイ株式会社
- ・ 株式会社クボタ
阪神工場 尼崎事業所
- ・ 新泉精機株式会社
- ・ 阪神鋼材株式会社
- ・ 日本製鉄株式会社
技術開発本部 関尼職場

【令和元年度】

- ・ 日油株式会社 尼崎工場
- ・ 日鉄ソリューションズ株式会社 尼崎システムセンター
- ・ 日鉄テックスエンジニアリング株式会社 関西支店
- ・ 株式会社フェロテックセラミックス 関西工場

【平成 30 年度】

- ・ 日鉄住金テクノロジーズ株式会社 阪神事業所
- ・ 日本鍛工株式会社
- ・ 株式会社ハーモニクス 尼崎工場
- ・ 株式会社濱本ジェネラルコーポレーション 鋼管支社
- ・ 阪神金属興業株式会社 尼崎事業所
- ・ 古河物流株式会社 関西物流センター

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・ 地元住民と企業が参加する尼崎臨海地域の美化清掃活動として定着するよう、継続的に企業に対して緑も水辺も育む賞の説明会に加え、尼崎 21 世紀の森づくりにおける SDGs の説明会を開催することを検討しています。

■問い合わせ先

兵庫県阪神南県民センター

尼崎 21 世紀プロジェクト推進室

〒660-8588 尼崎市東難波町 5-21-8

TEL: 06-6105-4433

FAX: 06-6481-8251

E メール：ama21@pref.hyogo.lg.jp

みんなでそだてるぼうけんの森（コープ活動の森づくり）

生活協同組合コープこうべ

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

生活協同組合コープこうべ第 1 地区では、NPO 法人あまがさき環境オープンカレッジと協働で 2018 年 4 月から「コープ活動の森づくり」を進めています。「ターゲット 2030」と SDGs との関連性の整理を行い、目標達成に向けた取り組みの具体化を進めています。

■取組内容

環境保護や自然に興味・関心のある組合員グループが、コープサークルを結成し、2 か月に一度、地域の組合員のみなさんと一緒に草刈りや間伐などの森の手入れを行っています。



「コープサークル」を結成し、2 か月単位で草刈りや間伐を実施

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・親子で楽しめるさまざまな企画に取り組んでいます。環境だけでなく自然に興味のある方やご家族で参加や 1 回のみ参加など幅広く参加できる機会を設けることが大切であると考えています。

■企業情報

生活協同組合コープこうべ



〒658-8555 神戸市東灘区住吉本町 1-3-19
TEL: 0120-44-3100



URL:<https://www.kobe.coop.or.jp/about/organization/info.php>

尼崎の21世紀の森づくりをSNSで情報発信

阪神電気鉄道株式会社

■関連するSDGsの目標



■関連する尼崎21世紀の森行動計画の取組

多様な主体による推進

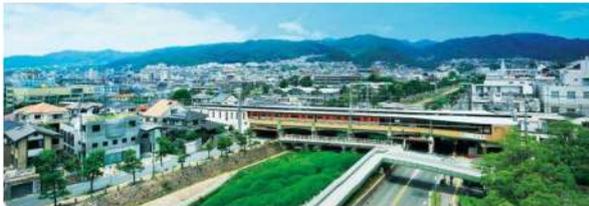
■取組のきっかけ・背景

社会貢献活動を2009年より推進しており、関わる地域において、「未来にわたり住みたいまち」をつくることを目指していました。

また、事業自体がSDGsの取組を進めており、住民のアクセスの向上や二酸化炭素排出量の削減に寄与することや、国・自治体・市民団体・企業等50を超える団体と協働し、車両の外観をラッピングする「SDGsトレイン」の事業に取り組んでいます。

■取組内容

尼崎21世紀の森構想に関わる主要なイベント・情報について、当社のツイッターなどのSNSで情報発信の協力を行う予定です。



臨海地域の情報を発信するイメージ

■尼崎21世紀の森におけるSDGsの推進に向けて

- ・尼崎21世紀の森づくり協議会で協議した内容等を踏まえ、臨海地域を含む当社沿線での活動実施について検討を進めます。

■企業情報

阪神電気鉄道株式会社



本社

〒553-8553 大阪市福島区海老江 1-1-24



URL:<https://www.hanshin.co.jp/company/about/>

(予定) 尼崎の森中央緑地での企業の運動会

森構想エリア内企業

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

活力ある都市の再生
既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

尼崎 21 世紀の森づくり行動計画策定後 10 年を経過した際、既存産業の育成・高度化と新産業の創造の取組は、工場緑化等に一定の進展があったものの、具体的な活動に結びついていない項目等があったため、尼崎の森中央緑地を工場等で働く人々の交流の場として活用し、産業振興や地域の活力再生につなげるための新しい取組として尼崎 21 世紀の森づくり行動計画改訂版において項目の見直しを検討したことがきっかけです。

■取組内容

尼崎の森中央緑地の大芝生広場を活用し、「玉入れ」や「綱引き」など各種運動会競技を行います。従業員の家もいっしょに競技を楽しめることや大芝生広場でのんびり過ごすことができる運動会です。



企業の運動会のイメージ

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- 工場・事業所で働く人々が、憩いとやすらぎを感じ、快適に働ける交流の場づくりを通じて、産業振興や地域の活力再生に取り組みます。

■問い合わせ先

尼崎の森中央緑地パークセンター
 〒660-0096 尼崎市扇町 33-4
 TEL：06-6412-1900
 FAX：06-6412-0500

尼崎の森中央緑地での商店街イベント「押しチャリンピック」

三和本通商店街振興組合

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

活力ある都市の再生
多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

マスクミに本商店街利用者の自転車マナーの悪さを報道されたことから、安全で楽しく買い物ができる商店街の取組として始めました。

高齢者や子ども、また観光客を対象に、500mある商店街を休憩しながらゆったりと買い物ができるよう、「押しチャリンピック」以外にも商店街へのウォーターサーバーの設置や、学生とのコラボレーションによる DIY 休憩スペースの設置に取り組んでいます。

■取組内容

「押しチャリンピック」は、商店街に訪れるための交通手段として自転車を推奨していますが、商店街で買い物をする際は自転車から降り、押して買い物をしてもらうことで、多くの高齢者や子育て世代の親子が安心して商店街を利用できるよう PR するイベントです。臨海地域で実施される様々なイベントとの連携が可能です。



安全に商店街を通行することを目的とした「押しチャリンピック」



高齢者、子育て世代に商店街に来てもらうための休憩スペースの提供(大学生との協働企画)

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・大学生とのコラボレーションによる商店街の活性化の取組のように、地域外の人とつながりをもつことで新しい取組が展開できると考えます。

■企業情報

三和本通商店街
振興組合

〒660-0883 尼崎市神田北通 6-153
TEL: 06-6411-6990



あまがさきモリンピック（森の運動会）

日本山村硝子株式会社、尼崎鉄工団地協同組合、タカオカチョコレート、若本製作所、生活協同組合コープこうべ、居酒屋「万」など

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出

活力ある都市の再生

既存産業の育成・高度化と新産業の創造

多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

尼崎の森中央緑地では郷土種だけでつくる生物多様性の森づくりに取り組んでいます。あまがさきモリンピックは、100 年かけて進めるこの壮大なプロジェクトを、レクリエーションを通じてもっと広く知っていただこうと企画したユニークな運動会です。

■取組内容

尼崎の森中央緑地で発生する間伐材を背負って競争するプログラム「ニノミヤ」など、生物多様性の森づくりのテーマにちなんだ個性的な種目で競技を行う運動会です。企業は競技スポンサーとして、自社のノベルティグッズによる賞品の提供や、表彰式のプレゼンターとして参加して頂いています。



間伐材を背負って競争する競技「ニノミヤ」



スポンサー企業として競技参加者の賞品を提供（タカオカチョコレート）



プレゼンターとして自社製の特長もあわせて説明(コープこうべ)

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・尼崎市 PTA 联合会など市民の協力により、各競技の運営を行っています。地域の人と一緒に取組むことで、尼崎 21 世紀の森づくりが推進できると考えます。

■問い合わせ先

尼崎の森中央緑地パークセンター

〒660-0096 尼崎市扇町 33-4

TEL：06-6412-1900

FAX：06-6412-0500

森の文化祭

森の文化祭実行委員会（兵庫県阪神南県民センター、尼崎市、社会福祉法人
尼崎市社会福祉協議会大庄支部、尼崎の森中央緑地パークセンター）

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

活力ある都市の再生
多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

平成 27 年 12 月、大庄コミュニティルームで開催した「社会福祉協議会大庄支部理事研修会」で、尼崎の森中央緑地を題材としたワークショップを行い、様々な活用方策やアイデアが出されました。その意見を受けて、地元の大庄地域、尼崎市、兵庫県阪神南県民センターと一緒に、尼崎の森中央緑地をさらに多くの人に知ってもらい、多くの人がある場所になるように、という思いから開催に至りました。

■取組内容

2022 年度で 7 回目を迎える森の文化祭では、地元の各団体や企業、尼崎市、NPO 法人など、様々な実施団体による出展ブースやパフォーマンスが催され、たくさんの方に中央緑地を知ってもらい中央緑地に来て楽しんでもらえる機会づくりを提供しています。



会場の様子



企業の協力による
尼崎市のブース出展



地元団体によるブース出展
(モルック体験など)



パフォーマンスの様子

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- 中央緑地の地元住民や団体が協力してイベントを行うことにより、改めて、自分たちの住む地域が森構想と関わりが深いことを再認識できるよい機会となっている。今後も大庄地域の方々とともに、このイベントを開催することで、住民の森構想への関心を高めていくとともに、この地域から森づくりの取組みや SDGs 推進の機運を発信していきたいと考えています。

■企業情報

社会福祉法人尼崎市社会福祉協議会大庄支部
〒660-0076

尼崎市大島 3 丁目 9-25
大庄北生涯学習プラザ

TEL: 06-6419-8225

URL: <http://www.amasyakyo-ohsho.jp/>



苗木の里親

尼崎信用金庫、株式会社香山組、メック株式会社、日本山村硝子株式会社、株式会社クボタ、日本製鉄株式会社、阪神高速道路株式会社など

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

兵庫県は、尼崎の森中央緑地の苗木育成・植樹を推進するため、苗木の里親制度[※]に平成 21 年 8 月から取り組んでいます。

※苗木の里親になっていただいた方に尼崎の森中央緑地育苗施設の 1 年生の苗木を預け、約 1 年の間、自宅や企業等で育てていただいたあとに尼崎の森中央緑地にお返しいただくものです。なお、現在苗木の里親制度は行っておりません。

■取組内容

企業用地の一角に育苗施設を設け、従業員の方々の手で苗木が育てられます。尼崎の森中央緑地に返された苗木は植樹イベントなどで使用されます。



尼崎信用金庫*



日本山村硝子 株式会社



株式会社 香山組

*「苗木の里親」がセットになった定額積立定期預金「どんぐりの木」の商品企画にも活用されました。
(現在「どんぐりの木」は取扱いを終了しています。)

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・企業内に尼崎 21 世紀の森づくりを紹介するコーナーを設置することで、従業員や顧客の皆さんに、本事業の主旨や生物多様性に対する理解を深め、尼崎 21 世紀の森づくりの普及・啓発につながります。

■問い合わせ先

尼崎の森中央緑地パークセンター
〒660-0096 尼崎市扇町 33-4
TEL：06-6412-1900
FAX：06-6412-0500

あまがさき SDGs パートナー

尼崎鉄工団地協同組合など

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

活力ある都市の再生
多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

尼崎市は令和 2 年度より、市内の SDGs 達成に向けた取組を推進するため、SDGs 達成に資する取組を行う企業や団体を、「あまがさき SDGs パートナー」として登録しています。

登録した企業等は、SDGs 達成に資する取組を行う企業や団体として、市が対外的な広報・PR を行います。(市 HP 等への掲載、登録書・ステッカーの交付、ロゴマークの使用許可) また、信用保証料補助や新技術・新製品創出支援事業の市制度の上乗せ支援(中小企業登録者のみ対象) を行います。

■取組内容

SDGs 達成に向け、「経済・社会・環境」の 3 側面全てにおいて取り組みます。



経済: ものづくり企業が集積した産業団地を形成(尼崎鉄工団地協同組合)



社会: 尼みつの採蜜などイベント開催の場として提供



環境: 「すき間緑化」を推進し、団地内に安らぎのある空間を創造

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

・「あまがさき SDGs パートナー」に加え、尼崎 21 世紀の森づくりに取り組む企業としてホームページ等で周知を行うことにより、企業による SDGs の取組が推進されます。

■問い合わせ先

尼崎市 経済環境局 経済部 地域産業課
〒660-0876 尼崎市竹谷町 2 丁目 183 番地
出屋敷リベル 3 階
TEL: 06-6430-9750
FAX: 06-6430-7655
Eメール:
ama-sangyou@city.amagasaki.hyogo.jp

あま咲きコイン

森構想エリア内のあま咲きコイン加盟店

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

活力ある都市の再生
多様な主体による推進

■取組のきっかけ・背景

あま咲きコインは、尼崎市独自の電子地域通貨で、1 ポイント 1 円として、尼崎市内の加盟店で使えるものです。健康づくりや環境に優しい活動、ボランティア活動など SDGs の達成につながる尼崎市の事業などに参加すると、あま咲きコインがたまります。

■取組内容

尼崎 21 世紀の森構想エリアであま咲きコインがたまる SDGs の行動です。SDGs 推進サポーターに登録し、あま咲きコインや SDGs を広報する活動を行うことでポイントが付与されます（付与ポイント 500）。



花壇整備や花苗育成活動を通じ、体を動かす花づくりボランティアに参加



運河を巡る尼崎運河周辺の散策を通じ、体を動かすキャナルウォークに参加



あま咲きコイン
ホームページ

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進 に向けて

- ・サポーター登録の前に「SDGs 推進サポーター説明会」へ参加（付与ポイント 300）することで、あま咲きコインや SDGs についてより理解が深まり、尼崎 21 世紀の森における SDGs 達成に向けた取組が推進されます。

■問い合わせ先

尼崎市 経済環境局 経済部 地域産業課

〒660-0876 尼崎市竹谷町 2 丁目 183 番地
出屋敷リベル 3 階

TEL：06-6430-9750

FAX：06-6430-7655

E メール：

ama-sangyou@city.amagasaki.hyogo.jp

自社周辺道路の清掃活動と西堀運河沿い緑地の整備

AGC 株式会社関西工場尼崎事業所

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組
環境の回復・創造、美しい風景の創出
活力ある都市の再生
既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

当社は 1907 年に尼崎を創業の地として誕生し、地域と共に成長してきました。善き地域市民として、持続可能な社会づくりに貢献することを価値観の一つとして掲げており、清掃活動や緑地整備は、地道ながら様々な社会問題への基本的な対応策として、また、従業員の意識向上に繋がる取り組みとして、今後も継続していきたいと考えています。

■取組内容

- ・工場周辺道路（国道・市道）の清掃・除草活動
- ・西堀運河沿い緑地の除草・樹木剪定



国道の清掃・除草活動



市道の清掃・除草活動



雑木除去および清掃活動

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進 に向けて

- ・引き続き清掃活動・緑地整備を通じて、地域への貢献を目指します。

■問い合わせ先

AGC 株式会社関西工場尼崎事業所
〒660-0857 兵庫県尼崎市西向島町 2 番地
TEL: 06-6413-3325
FAX: 06-6417-5129

清掃活動と献血、ペットボトルキャップ回収

日油株式会社尼崎工場

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
活力ある都市の再生
既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

化学企業が社会の重要な一員として共生するには、全ての事業活動が、社会環境や自然環境との調和が図られ、社会から認識・評価されるものでなければなりません。当社は「レスポンスブル・ケアに関わる経営方針」を定め、その活動を推進し、社会から一層信頼される企業たるべく努めています。

具体的には、10年以上継続している工場周辺道路の清掃活動の他、2020年からは工場内での献血活動やペットボトルキャップの回収によるワクチン提供団体への寄付にも取り組んでいます。

■取組内容

- ・工場西側敷地に面する県道尼崎宝塚線の清掃活動（10年以上）
- ・工場東側及び南側敷地に面する遊歩道の清掃活動（10年以上）
- ・尼崎の森中央緑地 定例活動参加（5年）
- ・事業所内でのペットボトルキャップ回収（3年）
- ・事業所内での献血活動への参加（2年）



遊歩道の清掃活動



県道尼崎宝塚線の清掃活動



献血活動

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進 に向けて

- ・工場周辺道路の清掃活動等を今後も継続的に実施することで、SDGs を推進していきたいと考えております。

■問い合わせ先

日油株式会社尼崎工場
 〒660-0095 兵庫県尼崎市大浜町 1-56
 TEL: 06-6419-7279
 FAX: 06-6416-8900

尼崎運河での水質浄化活動や環境学習

尼崎運河〇〇クラブ（あまがさきうんがまるまるくらぶ）

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
活力ある都市の再生
既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

尼崎シーブルー事業により整備された「水質浄化施設」を活動拠点とする様々な団体による”ゆるやかな連携母体”として 2012 年に結成されました。

「水質浄化施設」は二枚貝や藻類などの海の生物の力を活用した水の浄化機能を有する世界的にもめずらしい親水護岸です。

■取組内容

環境活動とまちづくり活動を融合した様々な取り組みを進めています。具体的には、水質浄化活動（浄化生物を活用した循環づくり）、環境学習会、ガイドツアー、SUP による水面清掃、賑わいづくりのイベント（CANAL FRIDAY, 運河博覧会、オープンチャネルフェスティバル、オープンチャネルデイ等）、環境研究などを継続的に行っています。これからも、多方面から尼崎運河の魅力伝え、より一層豊かな運河へと活動を広げていきます。



2023 環境学習イベント



水質浄化施設パンフレット



水質浄化施設見学ツアー

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・多世代で取り組む水質浄化とまちづくりの活動を継続することで、SDGs の理念である「誰一人取り残さない」の実現を目指すとともに、尼崎の未来を担う人材育成に取り組めます。

■問い合わせ先

尼崎運河〇〇クラブ事務局
 （阪神南県民センター尼崎港管理事務所
 尼崎 21 世紀プロジェクト推進室）
 〒660-8588
 兵庫県尼崎市東難波町 5-21-8
 TEL 06-6481-7641
 FAX 06-6481-8251

苗木の里親活動や公園内の除草活動、イベントへの参画

株式会社香山組

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
活力ある都市の再生
既存産業の育成・高度化と新産業の創出

■取組のきっかけ・背景

兵庫県が取り組んでいる「尼崎 21 世紀の森構想」に参画し、地元尼崎の自然環境の回復と豊かな地域社会を創造するため、社内での苗木の育成と尼崎中央緑地公園内でのエリア設定型森づくりを行っています。苗木の里親制度は、平成 24 年に取り組みを開始し、現在も継続して森づくりのお手伝いをしています。公園内で行われるイベントにも毎年参加し、地域の方々と交流を深めています。

■取組内容

苗木の里親活動では、本社 3 階に育苗施設を設け職員により苗木を育てています。およそ 1 年間かけて育てられた苗木は尼崎の森中央緑地にお返しし、植樹イベントなどで使用していただいています。エリア設定型森づくりでは、環境教育の一環として新入社員を中心に定期的に除草や間伐を行っています。毎年秋頃に公園内で行われるイベントにも参加し、間伐材を使用したわなげブースを出展しています。

※ひょうご産業 SDGs 認証事業 第 1 回認証企業 ゴールドステージに選出されました（令和 5 年 12 月）。



苗木の里親制度



公園内の除草活動



イベントの参加(森のフェスタ)

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・地域の皆さまをはじめ、プロジェクトに関わる方々との繋がりを大切に取り組んできました。これからも取り組みの情報発信や、イベントを通じて SDGs について考えるきっかけを提供し続けることで、未来に繋がる豊かな尼崎 21 世紀の森を育てていきたいと考えています。

■問い合わせ先

株式会社香山組
 〒660-0892
 兵庫県尼崎市東難波町
 5 丁目 31 番 20 号
 TEL：06-6483-6100
 FAX：06-6483-6855
 WEB：<https://kayama-corp.co.jp/>



廃食用油の回収・リサイクル、環境教育イベントの実施

浜田化学株式会社

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
 活力ある都市の再生
 既存産業の育成・高度化と新産業の創造

■取組のきっかけ・背景

1960 年に先代社長の石鹼製造会社から始まり、その後、1970 年、会社を法人化させ、廃油リサイクル回収事業を始めました。

廃油回収のお客様である飲食店のお客様の困りごとを解決しながら、食をとりまく環境をより持続可能なものにするため、廃食用油をリサイクルした手肌にやさしいハンドソープの開発や廃棄物の収集運搬業、飲食事業や農業など「循環」をキーワードに幅広く事業を展開しています。

■取組内容

当社は廃食用油の回収・リサイクルを中核事業として行っています。飲食店やコンビニ、食品工場などの事業所から排出される廃食用油を飼料原料やバイオディーゼル燃料のほか、国内で唯一医薬部外品認定を受けたリサイクルハンドソープとして排出事業者に還元することで、循環型社会の構築に貢献しています。

また、廃食用油リサイクルを起点とした廃油キャンドルワークショップなどの環境教育イベントの実施などを通じて、子どもたちに廃食用油リサイクルについて楽しく身近に感じてもらう、知ってもらうきっかけをつくるなど、地域資源への還元にも取り組んでいます。

※ひょうご産業 SDGs 認証事業 第 1 回認証企業 ゴールドステージに選出されました（令和 5 年 12 月）。



廃油キャンドル・シャボン玉ワークショップ



リサイクルハンドソープ

■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

・事業者だけでなく一般のご家庭から排出される廃食用油の回収率向上を目指し、廃油をリサイクルしたキャンドルづくりのワークショップなど、未来を担う子どもたちや地域に向けた啓発活動にも力を入れています。

■問い合わせ先

浜田化学株式会社
 〒660-0843
 兵庫県尼崎市東海岸町 1-4
 TEL：06-6411-3457
 WEB：<https://www.hamadakagaku.co.jp/>



廃棄鶏卵卵殻カルシウム配合製品の製造・販売

丸美化成株式会社

■関連する SDGs の目標



■関連する尼崎 21 世紀の森行動計画の取組

環境の回復・創造、美しい風景の創出
既存産業の育成・高度化と新産業の創出

■取組のきっかけ・背景

半世紀、敷物関連製品に使用される接着剤の製造をしております。

製品原料となる炭酸カルシウムや水酸化アルミニウムなど天然鉱物原料は、鉱山を破壊・削って採掘するため、作業員の安全性やインフラ高騰による値上げなど、様々な課題を抱えており、長年、これらに代わる代替品もなく、使用を続けていました。

そこで、原料入手の安全性や外部環境変化に伴う価格変動リスクの少ない新たな原料がないか検討を進めていた所、現行品と同じ炭酸カルシウムであり、産業廃棄物（動物性残渣物）として日々廃棄され続けている鶏卵卵殻カルシウムと出会いました。

■取組内容

大量の火薬や電力エネルギーを要して採掘される天然鉱物原料の代わりとなる鶏卵卵殻を使った再生原料の製造や、国産卵殻カルシウム配合製品の販売拡大に取組んでいます。卵の殻は高温加熱する焼成工程を経ないことなどから CO2 の削減にもつながります。また、国内では年間約 20 万 t 産業廃棄物として焼却埋め立て処理されていますが、再生原料として活用することで、廃棄物削減にも寄与しています。



SDGs 対応技術展 2022 への出展の様子



■尼崎 21 世紀の森における SDGs の推進に向けて

- ・国産卵殻カルシウム配合製品の拡販を進める事で、CO2 削減に貢献します。
- ・社会の健康と福祉に影響を与える環境物質に低減効果のあるアレルG プラスの普及、促進に努め、ひとが暮らしやすい新しい生活スタイルを提案します。

■問い合わせ先

丸美化成株式会社
 兵庫県尼崎市東海岸町 1 2 番地の 1
 TEL：06-6409-1381 FAX：06-6409-1383
 MAIL：info@marumikasei.com
 WEB：https://Marumikasei.com



尼崎 21 世紀の森づくりへの参画方法

尼崎 21 世紀の森に関する情報発信



尼崎 21 世紀の森のパフレット等を社内に置いていただく、従業員にイベントや活動を案内していただくなど、情報発信にご協力ください。

尼崎の森中央緑地の「森づくり活動」への参加



尼崎の森中央緑地では、タネからみんなで 100 年かけた森づくりに取り組んでいます。毎月森の手入れをする「森づくり定例活動」や野草を育成する活動「野の花 Labo」、植樹する苗木を持ち帰って育てていただく「苗木の里親制度」などがあります。

「森づくり定例活動」、「野の花 Labo」の開催日時、お申込みについては、尼崎 21 世紀の森ウェブマガジン※のイベントページでご確認ください。



参加方法については、尼崎の森中央緑地に、お問い合わせください。

※尼崎 21 世紀の森ウェブマガジン URL:<http://ama21mag.jp>



「森の会議」への参加



森の会議は、尼崎 21 世紀の森にまつわるさまざまな活動を、生み出し、お互いにつなげて、より魅力的にするための月一回の円卓会議です。申込不要で自由にご参加いただけます。

どんな活動があるのか知りたい、相談したいことがあるなど、尼崎 21 世紀の森づくりに関心をお持ちいただけましたら、お気軽にお越しください。

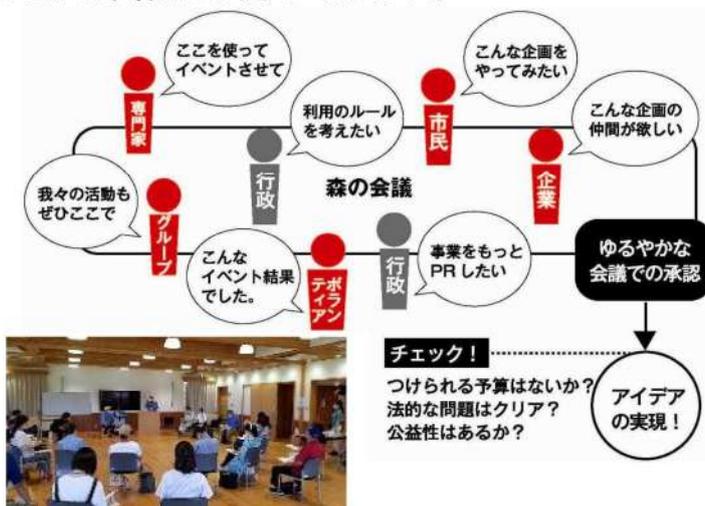
〔開催日〕

毎月第 1 土曜日 10:00～12:00

〔会場〕

尼崎の森中央緑地

※会場が異なる場合がありますので、事前に、尼崎 21 世紀の森ウェブマガジンをご確認ください。



イベントや環境学習プログラム等への協力



尼崎の森中央緑地やチャネルベースでは、市民や企業と協働しながら、様々なイベントや環境学習に取り組んでいます。協働の内容も様々です。お気軽にご相談ください。

〔年間の主なイベント〕



バッタオリンピック
(9月、尼崎森中央緑地)



尼崎ミステリーサークルズ
(11月、尼崎森中央緑地)



オープンチャネルデー
(毎月、水質浄化施設)



チャネルフライデー
(4～5月、9月チャネルベース)

〔環境学習〕

- ・尼崎の森中央緑地や水質浄化施設などでは、小学校等の環境学習を随時受入れています。



尼崎の森中央緑地
(年間26校：令和3年度)



水質浄化施設など
(年間約5校)



尼崎市立成良中学校による海や運河での環境学習
(低炭素杯2019
環境大臣賞【金賞】受賞)

「あま咲きコイン」をためる

健康づくりや環境に優しい活動、ボランティア活動など SDGs の達成につながる行動で、尼崎市の電子地域通貨「あま咲きコイン」がたまります。

尼崎21世紀の森構想に関連する以下の活動をすると、次のような「あま咲きコイン」のポイントがたまります。

〔尼崎21世紀の森構想に関連する「あま咲きコイン」の対象活動〕

事業名	事業概要	付与ポイント	所管課名／連絡先
SDGs 推進サポーター説明会への参加	説明会に参加し、あま咲きコインや SDGs について理解を深める。	300	尼崎市役所 経済環境局 経済部 地域産業課 TEL：06-6430-9750
SDGs 推進サポーターのサポーター活動	サポーターに登録し、あま咲きコインや SDGs を広報する活動を行う。	500	尼崎市役所 公園計画・21世紀の森担当 TEL：06-6489-6530
花づくりボランティア体験	花苗育成および花壇整備活動を通じて体を動かす。	5	(公財) 尼崎市緑化公園協会 TEL: 06-4950-6187
チャナルウォーク	尼崎運河周辺の散策（ウォーキング）を通じ、体を動かす。	5	
ガーデニング体験講座	花苗育成および花壇整備活動を通じて体を動かす。	5	

上記の事業以外の活動でも「あま咲きコイン」はたまります。「あま咲きコイン」のため方や詳細については、尼崎市ホームページをご覧ください。

また、あま咲きコインを活用し、企業独自に、SDGs 行動に対してあま咲きコインを付与することも可能です（「あま咲きコイン発行店制度」）。詳しくは尼崎市地域産業課までお問い合わせください。



お問い合わせ先・施設案内

■各お問い合わせ先

お問い合わせ内容	お問い合わせ先
尼崎 21 世紀の森づくり全般について	兵庫県阪神南県民センター 尼崎 21 世紀プロジェクト推進室 TEL: 06-6105-4433
尼崎の森中央緑地での取組について ・森づくり活動 ・森の会議 ・イベントや環境学習	尼崎の森中央緑地パークセンター TEL:06-6412-1900
チャンネルベースでの取組について ・イベントや環境学習	尼崎市役所 公園計画・21 世紀の森担当 TEL: 06-6489-6530

■尼崎 21 世紀森構想エリア内の施設

施設名	施設概要	連絡先
尼崎の森中央緑地	・広大な芝生広場、森、 ・かやぶき民家、 ・パークセンターなど	尼崎の森中央緑地パークセンター TEL:06-6412-1900
北堀チャンネルベース	・水質浄化施設など	兵庫県阪神南県民センター 尼崎 21 世紀プロジェクト推進室 TEL: 06-6105-4433
元浜緑地	・ロングスライダー、大型遊具 ・水遊び場（夏）など	尼崎市役所 公園維持課 TEL: 06-6489-6531
尼ロック	・展示室	兵庫県阪神南県民センター 尼崎港管理事務所 TEL: 06-6409-1356